

## ■ インターネットIR情報

当社は、株主・投資家の皆さまにタイムリーでわかりやすい情報発信を目指し、ホームページの充実をはかるなど、IR活動の向上に取り組んでいます。

キーウェア IR  <https://www.keyware.co.jp/ir/>

## ■ IR情報

個人投資家の皆さまへ

■ 個人投資家の皆さまへ  
より深く当社グループをご理解いただくために個人投資家の皆さまへ向けた情報を発信しております。

■ 決算説明（動画配信）  
決算説明の動画を資料とともに配信しております。業績報告や今後の戦略などについてご説明しております。

# KEYWARE TIMES

## 株主通信 Vol.29

第56期 第2四半期(累計)事業報告  
2020年4月1日～2020年9月30日

**特集 事業紹介** ～当社と社会のつながり～

キーウェアソリューションズ 株式会社

〒156-8588 東京都世田谷区上北沢5-37-18  
経営企画部 広報IR室  
<https://www.keyware.co.jp>



本誌は、植物性インキを使用しています。

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。



IT can create it.

キーウェアソリューションズ 株式会社  
東証第二部 3799

顧客のデジタルトランスフォーメーションを実現し、持続的な事業成長と企業価値向上を目指します。



代表取締役社長 三田昌弘

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて社会経済活動が制限され、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後は持ち直しの動きが見られたものの、今なお感染収束時期が見通せないなか、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは「基盤事業の拡大と収益向上」「新規事業の創出・育成」「社員の成長と活躍を推進」を主要方針として、さまざまな取り組みを進めております。

基盤事業と位置付けているシステム開発事業とSI事業については、デジタルトランスフォーメーションの実現や基幹システムの刷新に向けた需要を取り込むべく、体制を強化いたしました。また、新型コロナウイルス感染拡大により事業活動に影響を受けた一部既存顧客からの受注の延期・規模縮小が発生したことから、新規顧客に向けた提案活動を推進したほか、既存顧客の深耕や既存案件の拡大に取り組みました。新規事業においては、農業ICT、医療・ヘルスケア領域での取り組みを継続するとともに、働き方改革実現に向けたITシステム構築やRPA導入の提案活動に取り組みました。

こうした取り組みの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は9,146百万円（前年同期比40百万円増、0.4%増）、売上高は8,130百万円（同

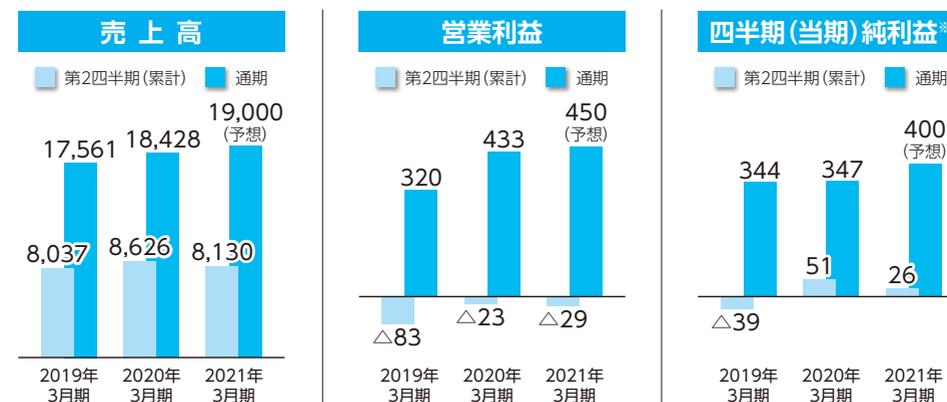
495百万円減、5.7%減）となりました。損益面につきましては、一部顧客での案件規模縮小等により売上減となったものの、効率化を推進し費用削減に努めた結果、営業損失は29百万円（前年同期は23百万円の損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、法人税等の影響により、26百万円（前年同期比24百万円減、47.8%減）となりました。

社員の成長と活躍を支援するための働き方改革や健康経営に向けた取り組みも進めております。新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けてテレワークを推進するため、環境整備や業務ルールの見直しを行ったほか、社員の健康づくりに向けた職場環境の整備・改善を進めました。今後もこうした取り組みを継続し、社員一人ひとりが自身の能力を存分に発揮してより多くのイノベーションを生み出せる環境を整えてまいります。

株主・投資家の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト

（単位：百万円、単位未満切り捨て）



▶ 連結業績に関する情報の詳細に関しましては、インターネットIR情報 - 決算説明（裏表紙をご参照）をご覧ください。



## >>> Partnership

### ■ 「Biz」Partner AWARD 2020 Excellent Award」を受賞

当社は、株式会社NTTデータビジネスインテグラルより、同社の2019年度のBiz「事業拡大に最も貢献したパートナー企業に贈られる「Biz」Partner AWARD 2020 Excellent Award」を受賞しました。これまでの「Sales Partner's Award」等の受賞も含め、5回目の受賞となります。今回は、大手IT事業者さまのグループ会社30社の基幹システムを共通化する大型案件を受注した提案力と、完遂までに約4年を要する難度の高い大規模プロジェクトを着実に推進している優れたプロジェクトマネジメント力が評価されました。今後も同社とのアライアンスをより強固なものとし、お客さまの事業の発展に寄与してまいります。



NTTデータビジネスインテグラル  
代表取締役社長 田口 茂 氏 (右)、  
当社代表取締役社長 三田 昌弘 (左)

## >>> Seminar

### ■ 新規顧客開拓に向けてWebセミナーを開催

新型コロナウイルスの感染拡大により従来のような対面での営業活動が限られるなか、当社ではWebを活用して新規顧客の開拓に取り組んでいます。その1つがWebセミナーです。6月には、アステリア株式会社、キャノンITソリューションズ株式会社とともに「もうベンダーには頼らない!?事例から学ぶ内製化成功のカギ～人手不足の時代に、生産性向上を実現する高速開発手法～」と題して開催。デジタルトランスフォーメーションに向けて、企業が自らの手で社内システムを構築する際のポイントや支援ツールを紹介しました。



## CSR活動－健康経営－

当社は、社員が存分に能力を発揮するためには心身の健康が基本であると考え、保健師による健康相談やストレスチェックの実施など健康経営を推進しています。こうした取り組みが評価され、経済産業省と日本健康会議による認定制度「健康経営優良法人2020」の大規模法人部門で認定を受けました。今後も社員がいそいそと働ける職場づくりに努めてまいります。



2020  
健康経営優良法人  
Health and productivity



当社では、毎年「CSR報告書」を発行しております。当社ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

▶ <https://www.keyware.co.jp/about/csr/report-index.html>

## 知って得する!

## ICT時代の活用術②

### ネットを通じて個人情報盗む「フィッシング詐欺」にご用心

便利なWebサービスの利用が広がるとともに増えているのが「フィッシング詐欺」です。実在する企業を装いメールやSMSを送り、偽のサイトに誘導してパスワードやクレジットカード番号などをだまし取る行為です。最近では、コロナ禍でネット通販を利用する機会が増えたために、大手宅配業者の不在通知を装う手口が増加しています。巧妙な手口も増えるなか、被害にあうリスクを減らすためには、個人情報の入力を求めるメールを安易に信用しない、サイトにアクセスする際はメール内のURLではなく、検索サイトから公式サイトを探してアクセスするなど、注意しましょう。



# 第2四半期(累計)連結財務諸表(要約)

単位：百万円、単位未満切り捨て

## 四半期連結貸借対照表

	前 期 2020年 3月31日現在	当第2四半期 2020年 9月30日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	6,277	5,782
固定資産	2,991	3,007
有形固定資産	99	94
無形固定資産	253	246
投資その他の資産	2,639	2,666
資産合計	9,269	8,790
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	2,700	3,360
固定負債	238	175
負債合計	2,938	3,536
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	6,365	5,272
その他の 包括利益累計額	△34	△18
純資産合計	6,330	5,253
負債純資産合計	9,269	8,790

### POINT 資産の部

仕掛品、投資有価証券の増加などがありました。受取手形及び売掛金の減少などにより前期末比478百万円減少の8,790百万円となりました。

### POINT 負債の部

賞与引当金、長期借入金の減少などがありました。短期借入金の増加などにより前期末比597百万円増加の3,536百万円となりました。

### POINT 純資産の部

自己株式の取得などにより前期末比1,076百万円減少の5,253百万円となりました。その結果、当四半期末の自己資本比率は、59.8%となりました。

## 四半期連結損益計算書

	前第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
売上高	8,626	8,130
売上原価	7,333	6,959
売上総利益	1,293	1,171
販売費及び一般管理費	1,316	1,200
営業損失(△)	△23	△29
経常利益	38	37
親会社株主に帰属する 四半期純利益	51	26

### POINT 売上高

官公庁系での拡大はあったものの、新型コロナウイルス禍を受けた流通・サービス系での減少などにより前期比495百万円減少の8,130百万円となりました。

### POINT 経常利益

売上高の減少による影響があったものの、効率化推進による費用削減に努めた結果、37百万円の利益計上となりました。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	793	312
投資活動による キャッシュ・フロー	△40	△32
財務活動による キャッシュ・フロー	△514	△233
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	237	47
現金及び現金同等物の 期首残高	1,174	1,218
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,412	1,265

### POINT 連結キャッシュ・フロー

営業CFは、たな卸資産の増加、売上債権の減少等により312百万円のプラス、投資CFは、無形固定資産の取得などにより32百万円のマイナス、財務CFは、短期借入金の増加、自己株式の取得などにより233百万円のマイナス、その結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は前期末比47百万円増加の1,265百万円となりました。

# 株式情報

(2020年9月30日現在)

Stock Information

## 株式情報

発行可能株式総数 …………… 36,440,000株  
 発行済株式総数 …………… 9,110,000株  
 株主数 …………… 4,244名

### ●主要法人株主

株式会社HBA          日本電気株式会社          住友生命保険相互会社  
 株式会社JR東日本情報システム          株式会社三井住友銀行

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会、期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【郵便物送付先】	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【電話照会先】	(フリーダイヤル)0120-782-031
【インターネット ホームページ URL】	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部

### 株式に関するお手続き

- 住所変更等のお届出およびご照会について  
お取引の証券会社にお問い合わせください。証券会社の口座のご利用がない株主さまは上記の三井住友信託銀行の電話照会先にお問い合わせください。
- 未払配当金のお受取りについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申出ください。

# 会社概要

(2020年9月30日現在)

Corporate Data

## 会社概要

商号	キーウェアソリューションズ株式会社
住所	〒156-8588 東京都世田谷区上北沢5-37-18
創立	1965年5月
資本金	17億37百万円
売上	184億28百万円(2020年3月期・連結)
従業員数	1,096名(2020年3月31日現在・連結)
取得資格	品質マネジメントシステム登録事業者 プライバシーマーク使用許諾事業者 情報セキュリティマネジメントシステム登録事業者 環境マネジメントシステム登録事業者

## 役員

代表取締役社長	み た まさ ひろ 三 田 昌 弘	監 査 役	しま だ たか お 島 田 孝 雄
取 締 役	あら かわ しん いち 荒 河 信 一	監 査 役	ささ はら しげ お 笹 原 茂 男
取 締 役	たか お せい いち 高 尾 誠 一	監 査 役	たき た ひろし 瀧 田 博
取 締 役	さわ だ のぶ ゆき 澤 田 伸 行	監 査 役	えん どう けん じ 遠 藤 健 司
取 締 役	やま もと ひろ あき 山 本 浩 昭		
取 締 役	お がわ とし かず 小 川 俊 一		
取 締 役	おか だ かつ とし 岡 田 勝 利		
取 締 役	いわ さき とも み 岩 崎 知 巳		
取 締 役	の だ ま き こ 野 田 万 起 子		

※取締役 岡田 勝利、岩崎 知巳および野田 万起子は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。  
 ※監査役 瀧田 博および遠藤 健司は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。  
 ※取締役 岡田 勝利、野田 万起子および監査役 瀧田 博は、東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立役員です。